

お詫びと訂正

弊社発行の『認知症ケアの視点が変わる 「ひもときシート」活用ガイドブック』の本文中、以下の箇所に誤りがございました。お詫びして、訂正させていただきます。(2014年3月13日更新)

該当頁	該当箇所	誤	正	備考
19 頁	(D)の解説中 下から 3 行目	(共に <u>なる</u>)	(共に <u>ある</u>)	2014/03/13 更新
22 頁	B①の解説最終行		追加文章入る	

追加文章

②そのために、当面どのようなことに取り組んでいこうと考えていますか？ あるいは、取り組んでいますか。

質問の意図

- この項目では、①で確認したあなたの思いを、どのような対応につなげているか(つなげようとしていたか)を確認します。
- 個別的アプローチ、チームケアの体制、家族との連携など、さまざまな角度から、いま取り組んでいることを具体的に書いてください。

記入のポイント

- なるべく、あなたの思いと、取り組み内容を関連付けて書いてみましょう。
- あなただけでなく、他の職員の対応の様子についても書き出してみましょう。

該当頁	該当箇所	誤	正	備考
34・71・73・77 頁	6)の解説中	(居 <u>宅</u> では過ごさない)	(居 <u>室</u> では過ごさない)	2014/03/13 更新
48 頁	8 行目	「 <u>分析</u> 的理解」	「 <u>共感</u> 的理解」	